

# 広聴部会

日時 令和8年2月13日（金） 時 分～  
場所 第1委員会室

---

## 1 申し送り事項について

## 2 令和8年度の活動計画について

## 3 令和8年度のスケジュールについて

## 4 その他

<今後の日程>

- ・ 3月 6日（金） 予算特別委員会終了後
- ・ 3月27日（金） 各会議終了後

## 広聴部会 令和7年度申し送り事項

### ➤ わがまちトーク

- 今後も自治会及び各種団体などを対象に開催する。
  - ◇ 「はたちの会実行委員会」及び「自治会」とのわがまちトークは毎年開催する。
  - ◇ より多くの市民・団体と意見交換ができるよう、開催回数や人数に制限は設けず、常時申込みを受け付けることとする。日時などについては、申込みいただいた市民・団体などと調整して決定する。
  - ◇ 実施形式は、令和6年度、7年度開催時同様に少人数によるグループワーク形式で行い、適宜模造紙や付箋などを用いる。
  - ◇ 参加者に付箋のグループ分けを行ってもらう。
  - ◇ 議員はファシリテーターとして参加し、意見交換が円滑に進むようにサポートする。
  - ◇ 「①書く」「②話す・聞く」「③見る」「④思う・考える」を意識して取り組む。特に「④思う・考える」については一定時間を取り、参加者に①～③の過程を経て感じたことを話し合っていたいただく。
  - ◇ 相手方から提案いただいたテーマについて、事前に内容のすり合わせを行い、互いに共通認識を持って意見交換を行う。
  - ◇ 意見交換会への導入として、アイスブレイクの時間を設ける。
  - ◇ ノーネクタイ等親しみやすいラフな格好での参加やシールで名札を作成するなど、より話しやすい雰囲気づくりに努める。
  - ◇ いただいた意見について、令和5年度、6年度開催においては、各常任委員会に振り分けず全議員に共有することとしていたが、何かフィードバックできることがないか検討する。また、議会活動として受ける意見であるため、議員個々で動いて解決しに行くことは避ける。
  - ◇ 基本的には広報広聴会議委員で対応する。
  - ◇ アンケートの内容は、より簡略化し、議会への意見を記入いただけるよう改善する。  
Ex) ×「市政の課題で関心のあること」
  - ◇ 参加団体自ら手を上げて参加していただけるような広報の方法を考える。
  - ◇ 模造紙はHPへの掲載だけではなく、議会棟（庁舎7，8階）に掲示するなど、全議員が実物を見られるようにする。
  - ◇ その他いただいたアンケートや協議記録などを参考に活動に当たる。

### ➤ 議場見学会

- 今後も議場見学会を継続実施する。
- ★ 令和7年度議会活性化の検討項目「住民参画定期的な子ども議会並びに中高生議会の開催」の協議において、「子ども議会は子ども議場見学会として毎年継続して実施すること」に決定した。（令和7年11月18日 議会運営委員会）

- ◇ 小学生全学年の児童を対象としていたが、低学年と高学年では、知識量や行動意識が異なるため、対象者について再考する。
- ◇ 議会から乖離せず、小学生にとって馴染みのある事柄を取り入れる。
- ◇ 「議会たんけん」においては、より多くの会議室を見ていただけるよう工夫する。また、これまでは1班と2班でルートが被らないよう出発時間に差を設けていたが、待ち時間が生じるため、手持無沙汰にならないよう充実を図る。
- ◇ 広報の方法について、「市のLINE」「市議会ホームページ」「市議会だより」「市の広報誌（広報かめおか）」「学校案内（親宛、教育委員会経由）」を活用してきたが、どなたでも参加したいと思えるような方法を考える。
- ◇ アンケートは参加者と同伴者で内容を分ける。内容は部会において協議し、ブラッシュアップする。
- ◇ 参加者に喜んでいただける参加証を考える。（令和8年度分予算要求済）
- ◇ 活動の様子について、写真だけではなく、動画撮影を行えるよう募集時から調整する。また、次回の募集時に参加したことのない市民がイメージしやすく参加したいと思えるよう、撮影した動画や写真を繋げたショートムービーなどを作成する。
- ◇ その他いただいたアンケートや協議記録などを参考に活動に当たる。

## ➤ 街頭インタビュー

- 気軽にまちへ出向き、市民の意見を聴取する機会を設ける。
  - ◇ 議会として、より身近に感じていただけるような取組を検討する。
  - ◇ 市政に関する質問は極力避ける。議会に関する事項について、市民の意見を聞くこと。
  - ◇ 「聞きたいこと」や「それを聞いて議会にどのように反映できるか」などを考慮し、質問に応じて対象者（市内外、年齢など）や聴取方法（年齢層別、SNSやインターネットの活用など）を検討する。
  - ◇ シール投票など対象となる市民にとって分かりやすく、参加しやすい手法を用いる。

## ➤ 市議会だより（広聴のページ）

- 各議会で発行する市議会だよりについて、各回3ページを「広聴のページ」として広聴の活動を中心に掲載する。（※各議会での議論に応じてページ数などに変更の可能性あり）
  - ◇ 当初に各回の紙面に掲載する内容について協議し、その計画に沿って広聴活動を進める。
  - ◇ 広聴活動を実施するうえでは、市民に分かりやすく広報できるよう「目的」「成果」「課題」などを意識して取り組む。
  - ◇ 令和7年度は、広聴部会で内容も含めて大まかなレイアウトなども考えていたが、今後は広聴部会として掲載したい内容を協議し、案として情報共有するのみとする。詳細は広聴部会委員と広報部会の各回の広聴ページ担当委員とで協議を行い調整する。

## ➤ その他

- 必要に応じて意見交換会などを行い、市民の意見を直接聴取する機会を設ける。
  - ◇ 開かれた議会として、より身近に感じていただけるような取組を検討する。

## 令和7年度広聴部会 活動計画

- 亀岡市議会基本条例に基づき、広聴部会として活動を行う。

### 【亀岡市議会基本条例】

#### (議会報告会等)

第8条 議会は、議会の説明責任を果たすとともに、市民の意見を議会活動に反映させるため、議会報告会を行うものとする。

2 議会は、議会の政策形成等に関して、市民との意見交換の場を多様に設けるものとする。

#### 1 議会報告会

○必要に応じて開催する。

#### 2 わがまちトーク（自治会／各種団体）

○市民と議員が一緒になり、「わがまち」について気兼ねなく意見交換できる場として開催する。

- ・ 広報誌（市議会だより）、ホームページへの掲載などにより公募を行い、開催希望のあった自治会及び各種団体と日程・テーマ等の調整を行い、開催する。（※令和7年10、11月頃 2～3組と開催予定）

#### 3 議場見学会

○子どもが議会に興味・関心を持ち、身近に感じていただく機会として開催する。

- ・ 昨年度に引き続き、夏の長期休業期間に議場見学会を実施する。

#### 4 街頭インタビュー

○必要に応じて開催する。

# 令和8年度広聴部会 活動計画（案）

- 亀岡市議会基本条例に基づき、広聴部会として活動を行う。

## 【亀岡市議会基本条例】

### ①（議会報告会等）

第8条 議会は、議会の説明責任を果たすとともに、市民の意見を議会活動に反映させるため、議会報告会を行うものとする。

2 議会は、議会の政策形成等に関して、市民との意見交換の場を多様に設けるものとする。

#### ①-1 議会報告会（※直近の開催は平成29年9月）

○必要に応じて開催する。

#### ①-2 わがまちトーク（自治会／各種団体／グループ等）

○市民と議員が一緒になり、「わがまち」について気兼ねなく意見交換できる場として開催する。

- ・より活発な意見交換ができるよう、少人数によるグループワーク形式で行う。
- ・議員はファシリテーターとして円滑な意見交換となるようサポートする。
- ・市議会だよりやホームページへの掲載などにより公募を行い、開催希望のあった自治会及び各種団体と日程・テーマ等を調整し、開催する。
- ・「はたちの会実行委員会」は、議会から依頼して毎年継続的に開催する。

## 【亀岡市議会基本条例】

### ②（市民参加及び市民との連携）

#### 第7条

5 議会は、市民の多様な意見を把握し、議会活動に反映させるとともに、市民が議会の活動に参加する機会の充実を図るものとする。

#### ②-1 議場見学会

※R7 議会活性化検討項目「定期的な子ども議会並びに中高生議会の開催」

→子ども議会は子ども議場見学会として毎年継続して実施。

○子ども（とその親）が議会に興味・関心を持ち、身近に感じていただく機会として開催する。

・夏の長期休業期間に開催する。

#### ②-2 街頭インタビュー

○必要に応じて開催する。

#### ②-3 議会モニター

○亀岡市議会モニター設置規程に基づき、市民の声を聴取する機会を設けるものとする。

★活動に当たっては、その目的を明確にし、各々の活動を通して見えた課題等を整理して議会活動に生かせるよう努める。

— 広聴部会 スケジュール —

〈イベント及び部会協議事項〉 ●：イベント ○協議事項 ★市議会だより

月	令和7年度	令和8年度
2 (1)	○申し送り事項、活動計画、年間スケジュール、 市議会だより広聴のページ等の確認	
3 (2)	○わがまちトーク (開催方針の決定、昨期の復習 ※対象団体、募集方法、開催時期、広報期間、 自治会への依頼の有無等) ★市議会だより(204号)(掲載内容検討) ○市議会モニターへのインタビュー内容 ●市議会モニターインタビュー 3/25(火) ○街頭インタビュー(日程等詳細)	
4 (2)	★市議会だより(204号)(掲載内容確認) ○街頭インタビュー(質問項目再考) ○わがまちトーク (申込みフォームの内容確認、はたちの会) ○議場見学会(昨期の復習、日時・対象・定員・ 募集期間及び方法等詳細の決定)	
5 (0)	●街頭インタビュー 5/18(日)	
6 (3)	○街頭インタビュー(総括) ○わがまちトーク(かめたんレザミ、自治会) ○議場見学会 (申込みフォームの内容確認、チラシ作成、 各イベントの内容及び役割、広報の方法等) ★市議会だより(205号)(掲載内容検討/確認)	
7 (1)	○議場見学会(申込み状況、クイズ等詳細、 アンケート内容、タイムスケジュールと役割等) ○わがまちトーク(自治会)	

8 (2)	<p>○議場見学会（最終確認、リハーサル、用品作成作業）</p> <p>●議場見学会 8/9(土)</p> <p>○議場見学会（総括）</p> <p>○わがまちトーク（かめたんレザミ）</p> <p>★市議会だより(206号)（掲載内容検討）</p>	
9 (2)	<p>○わがまちトーク（トーキョーコーヒー・Jun wa、はたちの会/かめたんレザミ/自治会日程調整、進行方法、テーマ、アンケート内容等確認）</p> <p>★市議会だより(206号)（掲載内容確認）</p>	
10 (2)	<p>○わがまちトーク（かめたんレザミ tetote 事前協議）</p> <p>●わがまちトーク</p> <p>10/15(水) かめたんレザミ tetote</p> <p>○わがまちトーク(かめたんレザミ tetote 総括、トーキョーコーヒー亀岡・Jun wa、旭町自治会、はたちの会実行委員会事前協議)</p>	
11 (1)	<p>●わがまちトーク</p> <p>11/5(水) トーキョーコーヒー亀岡・Jun wa</p> <p>●わがまちトーク</p> <p>11/7(金) 旭町自治会</p> <p>●わがまちトーク</p> <p>11/10(月) はたちの会実行委員会</p> <p>○わがまちトーク（トーキョーコーヒー亀岡・Jun wa、旭町自治会、はたちの会実行委員会総括）</p> <p>★市議会だより(207号)（掲載内容検討）</p> <p>○今期の今後の活動</p>	
12 (1)	<p>★市議会だより(207号)（掲載内容確認）</p> <p>○今期の総括</p> <p>○次期委員への申し送り事項</p>	
1(0)	—	

※月欄()内は内部会開催回数（イベント除く）

〈市議会だよりへの掲載事項（広聴関係ページ）〉

月	令和7年度	令和8年度
3月議会 204号 (5/1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議運での議会モニター意見発表の報告（P3）</li> <li>・議会モニターへのインタビュー（P3）</li> <li>→個別インタビューの様子を撮影した写真、伺った感想等をいくつかピックアップして掲載</li> <li>・わがまちトークの募集及び前回開催の様子（P16）</li> <li>→スペースの都合上、最終ページの1/2程度に掲載</li> </ul>	
6月議会 205号 (8/1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街頭インタビュー活動報告（P3）</li> <li>→活動写真と年齢層別のアンケート結果、課題と今後の取組について掲載</li> </ul>	
9月議会 206号 (11/4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議場見学会の活動報告（P3）</li> <li>→活動写真、参加のきっかけ、参加者から質問内容、保護者の感想、取組を終えての委員意見等を掲載</li> <li>・わがまちトークの開催について（P16）</li> <li>→実施が決定した4団体との開催について、日時やテーマ等を掲載</li> <li>→スペースの都合上、最終ページの下部1/4程度に掲載</li> </ul>	
12月議会 207号 (2/2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わがまちトークの活動報告（P4,5）</li> <li>→それぞれの写真や感想、課題等を掲載</li> <li>・今期1年間の振り返り（P4,5）</li> <li>→1年の振り返り、委員長及び広聴部会委員の感想、街頭インタビュー及び議場見学会の概要の再掲載等</li> <li>→紙面調整の都合上P4,5を使用</li> <li>※本号では表紙にもわがまちトークの写真を使用</li> </ul>	

※月欄()内は全戸配付日、配付日は土日の場合次の開庁日

# 広聴活動のページ

議会モニター  
1年間の活動を  
報告・発表



議会運営委員会での意見発表

令和6年度から導入された、議会モニター制度。それぞれのモニターが本会議や委員会を傍聴したことをもとに、3月末には、全員が一年間の活動報告をまとめて文書で提出されました。  
それに基づいて、3月25日の議会運営委員会に出席された方に意見発表もしていただきました。

議会のイメージが変わった  
よくわかりより身近に！  
活動報告された議会モニターさんに聞く

この日来られたモニターさんに、広報広聴会議のメンバーが  
ひとことインタビューを行いました。

共通設問の、「1年間活動して議会のイメージは変わったか？」  
「議会は身近なものになったか？」の問いには、「イメージが変わり、身近に感じられるようになった」という声が返ってきました。



課題解決への真剣な姿勢が議会にも理事者にも感じられた

もっと続けたいなと思った

議会をチェックするという視点で全体を見ることができた

生活に直結する内容が多いのもっと関心を持ちたい

議会の進め方、運営の仕方がわかった

開かれた議会へ、もっと市民が参加すべき

傍聴者を誘って増やしたい

もっとモニター同士の意見交換ができれば

結果だけではなく過程を知ることができた

活動報告書に込められたそれぞれの意見、提言、感想などを、議会としてしっかりと受け止めて、今後の議会活動に生かしてまいります。

市民にわかりやすく開かれた議会をめざして

わいわい！わくわく！

# わがまちトーク大募集！



わになって話そう！  
わたしも話せる！  
わかちあう！

## プレイバック わがまちトーク

かめたんレザミ tetote のみなさんとの  
わがまちトークの様子です。(令和6年10月8日開催)

亀岡ならではの  
子育ての  
「良し悪し」トーク



本梅町自治会さんとの  
わがまちトークの様子です。(令和6年10月18日開催)



閉校の本梅小学校  
の活用法を考える

本梅町の未来を  
語りました

はたちの会のみなさんとの  
わがまちトークの様子です。(令和6年11月7日開催)

話しやすい  
雰囲気だった

議員と接する  
良い機会になった



## 次世代につなげる公共施設を — 政策研究会が提言書を提出 —



令和7年2月19日に  
公共施設マネジメント  
に関する政策研究会が  
市長に政策提言書を提  
出しました。  
亀岡市公共施設等総  
合管理計画を主眼にお  
き、次世代に無理なく  
つないでいける、持続  
可能な施設の在り方や  
耐用年数などを考慮し  
た将来ビジョン、活性  
化策等を研究した事項  
など、今後の政策に関  
する内容を提言書にま  
とめました。

### 募集要項

【対象】市内の各団体や、グループの皆さん  
【日程】令和7年は随時募集(お申し込み後に調整します)  
【内容(例)】「わがまちにこんなものがあったら  
いいな」「未来のまちづくりに提案します！」  
など(事前にテーマを設定)  
【応募方法】下記QRコードからお申し込み  
ください



亀岡市議会では、「わがまちトーク」を昨  
年に引き続き開催します。  
地域の代表が、最優先の地域要望を市長に  
伝える市の地域懇談会とは一味違って、小グ  
ループに分かれたワークショップ形式で、皆さ  
まと議員が一緒に、みんなで「わがまち」  
の将来を気兼ねなく意見交換する場です。皆さ  
んのアイデアが市の施策として実現したものも  
あります。ぜひ、ご応募ください。

## 市民の声



議会モニター  
伊藤 聡 さん

市の課題やその解決策について知る  
ことができ、市政の動きを身近に感  
じました。各議員が真剣に課題に向  
き合い、市側も誠実に答弁されてい  
る様子が印象的でした。普段の生活  
では知り得ない市政の動きを知る貴  
重な機会となり、議会の重要性を改  
めて実感しました。市民として、  
もっと関心を持ち、積極的に参加す  
べきだと強く感じました。

6・9・12月議  
会は議場で傍聴し、  
3月議会はイン  
ターネット中継を  
視聴しました。  
議会では、亀岡

本会議を視聴して

## 今年度は、このメンバーで 頑張ります。(広報広聴会議)



【広報部会】  
議会だより  
フェイスブ  
ック、議  
会活動など  
の発信する  
活動をして  
います。

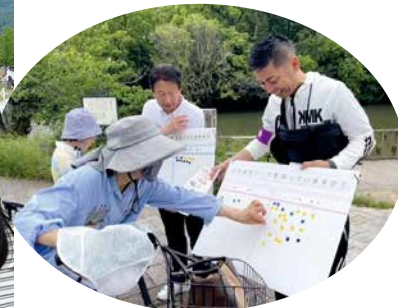
【広聴部会】  
わがまちト  
ークや子  
ども議  
場見学の  
開催など  
も、皆さ  
んの意見  
や要望な  
どの声を  
広く聞く  
活動をして  
います。



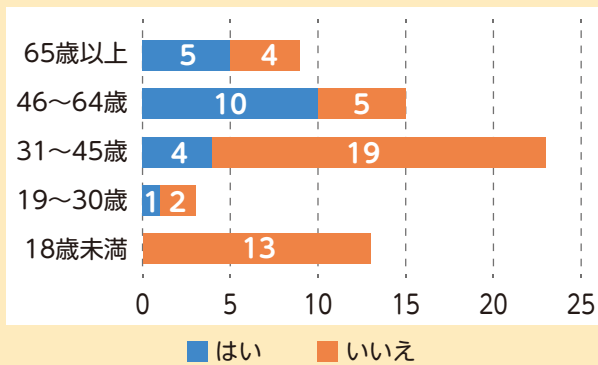
もっと知ってほしい 議会のページ



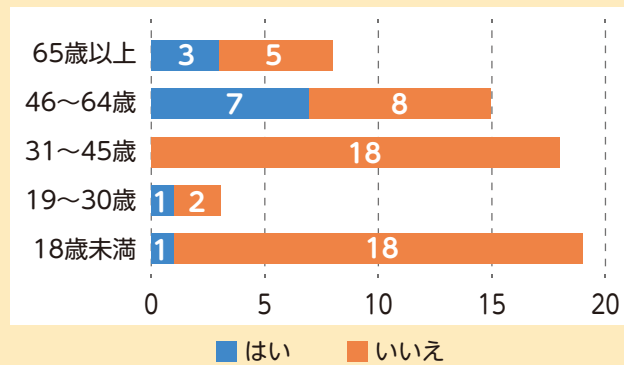
5月18日にJR亀岡駅周辺にて市民を対象に街頭インタビューを実施しました。  
 今後の広報・広聴活動の参考にするため、「議会モニター制度」や「わがまちトーク」についてお聞きしました。  
 インタビューの結果は次の通りです。



議会モニターを知っていますか？



わがまちトークを知っていますか？



「まだまだ議会を身近に感じてもらえていない」  
 インタビューの結果から見えてきたこの課題を受け止めて、広報手法の工夫と充実、わがまちトークや議場見学会などを、「参加してよかった」と口コミで広がるような良いものにするなど、今後の広報・広聴活動を見つめ直してまいります。  
 ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

インタビューの結果から見えてきた課題

- わがまちトークも議会モニターも、主な情報発信は議会だよりなので、若い世代に届いて読まれているか、検証が必要。
- 若い世代では議会だより以外の情報伝達手段も必要ではないか。
- さらに興味を持ってもらえるよう、議会活動の工夫が求められているのでは。

これから求められる取組

- ▶ 議会だよりをより多くの市民に届けて読んでもらう工夫を検討
- ▶ 若い世代にもっと議会を知ってもらえるような、SNSやホームページ、動画などを活用した広報手法の検討
- ▶ 議会を身近に感じてもらえるような、市民参加型議会活動の充実



# 第3回 子ども議場見学会を開催しました

## 議会たんけん



議長のいす！



キーワード見つけ！

## 議場 登壇体験



## 市議会クイズ



議員の数は何人？



議員の大事な仕事とは？



ハイッ！

## 議員に質問

プラゴミゼロは達成できる？

体育館にエアコンはなぜないの？

中学校給食はいつから？

育親学園はなぜ木造校舎に？



熱心にメモをとる



熱視線！



◆ 貴重な体験ができ、議員とも気さくに接する機会となり、一度議会を傍聴してみたい。  
◆ 市のことや学校のことなど深く考えるきっかけとなりました。  
◆ 子どもの頃から議会に慣れ、知ることが自分たちのまちづくりについて自然と考えていくことにつながると感じました。

感想より

参加のきっかけは？



LINE	5人
学校案内	5人
広報かめおか	3人
Facebook	1人
その他	3人

保護者も議会が身近に

当初の目的どおり、お子さんにも保護者の方にも、議会を身近に感じて興味・関心を高めてもらえたと、子どもたちの積極的な活動や保護者の感想から、感じ取ることができる取組になりました。

今後、亀岡市議会は、小学生と保護者対象の「子ども議場見学会」に加え、中学生議会や高校生と

の意見交換会などを検討していく予定です。

昨年復活した「わがまちトーク」は、今年は4団体から応募があり、順次開催しています。より開かれた議会となるよう、市民のみなさんとの意見交換などを通じて、さらなる議会活性化を進めてまいります。

## 監査機能を充実・強化していき 市の組織と職員を守る



### 9月議会を終えて

議会選出の監査委員として、これまで研修で学んだことを基に、監査業務及び行政運営の透明性を高めるため、監査結果や情報を適時公表して説明責任を果たしてきました。

決算審査では市長から提出された令和6年度の決算書や関係書類などを確認して、事業が適切かつ効果的に執行されているか審査・認定を行い、審査意見書を代表監査委員とともに市長へ提出しました。

9月議会では、令和6年度の予算執行の妥当性や効率性を検証して、次年度に反映させるために、決算特別委員会を設置して各分科会で5日間の集中審査が行われました。

監査結果は、市のホームページに公開していますので、ご覧いただければ幸いです。今後も引き続き市役所の「リスク診断医」である監査委員として監査業務に取り組みます。

監査委員 浅田晴彦

## ガレリアかめおかで パブリックビューイング 放映スタート

9月議会からガレリアかめおかの大型ビジョンで本会議を放映しました。12月議会でも本会議を放映します。



傍聴された方を対象にアンケートを実施。お寄せいただいた貴重なご意見を参考にしながら今後の議会運営や活動に反映してまいります。



お立ち寄りの際にご視聴いただくと幸いです。

## 市民の声

## 本会議を傍聴して



議会モニター  
石倉敬子さん

本会議を何回か傍聴させていただきました。ほとんどの議員さんが複数の質問をされます。多過ぎる気がしました。質問時間も限られています。広く浅くじゃなくて2、3項目に的を絞って、中身を深く掘り下げてほしかったなど、少し残念に思いました。残り少なくなった時間内で読み上げるだけでは意味がないです。タブレット端末を使われている議員さん、プリントアウトしたペーパーをお持ちの議員さんをお見受けしました。ペーパーレス時代、全ての資料(質問原稿)をタブレット共有されてはいかがでしょうか。

## わになって話そう！ わたしも話せる！ わちあう！

## わがまちトークを 開催

昨年、5年ぶりに復活・開催した「わがまちトーク」を今年度も開催します。下記の団体や自治会と開催することとなりました。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。



10月15日(水) 10:00~

かめたんレザミ  
tetote 様

《テーマ》

ママが思う子育ての「こんなあったらいいな」

※本開催分は終了しています。

11月5日(水) 10:00~

トーキョーコーヒー亀岡、  
Jun wa 様

《テーマ》

環境政策や環境活動について

11月7日(金) 19:30~

旭町自治会 様

《テーマ》

- 旭町の将来像について
- わがまち、ええとこ再発見！  
(わがまち自慢)
- 旭町にこれがほしい(ほしいもの)

11月10日(月) 19:30~

令和8年亀岡市  
はたちの会実行委員会 様

《テーマ》

- 30年後の亀岡
- これからも亀岡に残りたいもの

# かめおか



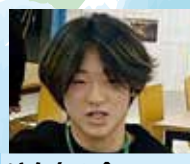
# 市議会だより



亀岡市観光マスコットキャラクター  
明智かめまる

2026年(令和8年)1月31日

## わがまちトーク 開催重ねさらなる進化



# 物価高騰対策など補正予算可決

かめおか応援クーポン配布、子育て応援手当、水道基本料金の免除

# 委員会でも否決 市長は撤回

「企業立地促進条例の廃止議案」  
廃止理由の丁寧な説明を要求



# 広聴活動のページ



## 1年の活動を ふり返る

広報広聴会議の広聴部会で、この1年間の広聴活動をふり返りました。「さらに開かれた議会を市民に身近に感じていただく機会とし、市民の意見を把握し、議会活動に反映させる」という目的にそって、大きくは以下の3つに取り組みました。

今年は4団体と行いました。テーマに沿い、付箋を用いたワークショップ形式で

**書く 話す・聴く 見る 思う・考える**

の順に進めました。開催を重ねるごとに、議員のファシリテーション(場を盛り上げ、舵取りをする支援の技術)も進化・充実しました。

### 街頭インタビュー



5月18日(日)  
JR亀岡駅周辺にて実施  
市民63名にインタビュー  
「議会モニター制度」と  
「わがまちトーク」の認知  
度をシール投票で調査し  
て対話

### 夏休み子ども議場見学会



8月9日(土)  
小学生14名参加  
・議会たんけん  
・議場登壇体験  
・市議会クイズ  
・議員に質問 など

### わがまちトーク

11月5日  
トーキョーコーヒー亀岡・Jun wa



・意見交換だけに終わらず、1つでも  
実現すれば嬉しいです

**トークテーマ**  
・亀岡市民から見る環境問題や  
環境政策について

10月15日  
かめたんレザミtetote



・こんな会をもっと増やしてほしい  
・「パパ友」も子育てには必要ですよ

**トークテーマ**  
ママが思う子育ての  
「じいなのあったらいいな」

11月10日  
令和8年亀岡市はたちの会実行委員会



・議員がフレンドリーで充実した時間でした  
・もう少し時間を!

**トークテーマ**  
・30年後の亀岡  
これからも亀岡に残したいもの

11月7日  
旭町自治会



・定期的に開催していただきたい  
・他の地区でもやるとよいのでは

**トークテーマ**  
・旭町の将来像について  
・わがまち「ええと」再発見!  
旭町にこれがほしい

### 一年間をふり返って

それぞれの取組について、様々な手段で広報したこともあって、今年は、子どもたちや若い世代の積極的な参加が多かったです。シール投票や付箋を用いたワークショップなどの手法や工夫は、自分の考えや思いを表現することへのハードルを低くする役割を果たしました。参加者からも、雰囲気良く話しやすいかった、議会や議員のことがよくわかったなどの感想が寄せられています。取組の途中でも、もっとよくするために改善しようと努力したことも効果を生み出すことにつながりました。

一方で、議会や議員の活動について知らない人や関心がない人が、まだまだ多いと痛感しました。多くの市民に知ってもらうことがなければ、議会に声を届けようという市民は増えません。今後も広報活動との連携を密にして、広報と広聴の活動が一体化して進むように努力してまいります。

この一年の取組の良さを継続するとともに、SNSを活用した広聴活動など、新たな手法や取組も検討してまいります。

#### 林 徹司 議員(広聴部会長)

- ・SNSを活用した広聴活動を。
- ・幅広い世代の多様な声を集め、意見交換できる機会を設定したい。
- ・自治会やはたちの会実行委員会とのわがまちトークは継続を。

#### 大西 陽春 議員

- ・事前打ち合わせもしっかり行い、うまく実施できた。
- ・参加者に合わせた工夫もできた。
- ・意見が引き出しやすい活動ができた。

#### 木村 勲 議員(委員長)

- ・議員が外向き、幅広い意見を聴くことで理解を深められる。
- ・中学生・高校生の声を聴く機会を検討する。

#### 山木 裕也 議員

- ・多くの活動が継続できてよかった。
- ・参加の広がりをつくるのが今後の課題。
- ・市民の声を反映させる場をつくることを検討する必要があるのでは。

#### 大塚 建彦 議員

- ・議会や議員の役割を知ってもらうことが大事。
- ・広聴活動の内容は年々充実していると感じる。
- ・計画的に準備も整え実施できた。

### 開催を重ねるたびに進化を

◆「書く」作業のあと、参加者に付箋に書かれた内容ごとに仲間分けしてまとめる作業をしてもらうことで、自他の考えが整理できるようになりました。一方で「思う・考える」の時間が十分に取れなくて、これからどうしていけばいいのかが共有することが不十分でした。

◆ 今後は、広聴部会の議員だけでなく、全ての議員がファシリテーターや全体進行役となれるように役割分担やオプザーバー参加の在り方なども考えていきます。

◆ 先進的な自治体では「ワールドカフェスタイル」(小グループのメンバーを一定時間で交代して、カフェのように気軽に話す方式)が主流となっているので、それらも取り入れられたらいいですね。

◆ 出された意見が実現できるよう、議会としても努力することは大事ですが、なによりも主眼は、取組をとおして、まちづくりの主体者としての意識を参加者を持つていただくこと、議会や議員の活動に関心を持つて議会を活用いただけるようにすることです。将来、まちづくりの主役になる人や、議員をやってみようと思う人がたくさん生まれるといいですね。